

秦野市文化会館 令和 6 年度 事業計画書

《目次》

1. 管理運営の理念、方針
2. 管理業務の体制
3. 事業の概要及び実施する時期
4. 管理運営に要する経費の総額及び内訳
5. その他の事項

令和 5 年 9 月 30 日

みんなの文化会館はだのパートナーズ

1.管理運営の理念、方針

(1)管理運営理念は「みんなの文化会館」

私たちは、秦野市文化会館の設置目的「市民の文化向上及び福祉増進(秦野市文化会館条例第2条)」を達成するため、条例・法令を遵守し、利用者にとって公平・平等かつ安心・安全を確保しながら、市の芸術文化振興、賑わい創出の拠点として「みんなの文化会館」を合言葉に、市民とともに創り、育み、未来につなぐ新しい形の施設運営を目指します。

(2)10 の管理運営方針

上記の理念に基づき、次の10項目を管理運営方針とします。

- | | |
|----------------------|------------------------|
| ①優れた芸術文化の鑑賞機会を提供します | ⑥with コロナ時代のサービスを提供します |
| ②公平・公正な運営を行います | ⑦大規模改修のアドバイス体制を整えます |
| ③安全・安心で快適な施設管理を行います | ⑧効率的で効果的な運営を行います |
| ④高いホスピタリティで利用者をお迎えます | ⑨環境配慮のSDGs運営を目指します |
| ⑤地域交流拠点として賑わいを創出します | ⑩市民との「共創運営」を目指します |

(3)秦野らしい「共創運営」を目指します

「みんなの文化会館」の理念に基づき、地域の様々なステークホルダーと連携する新しい「共創運営」の形を目指します。40年以上のメディア活動を通じ、地域社会と強い信頼関係を築いてきた代表企業の強みを生かし、みんなで地域の文化を育てようという地域共創の仕組みづくりに取り組みます。

【主な取り組み】

- 地域人材を活用した芸術文化事業
- レストランスペースなどを活用した地元事業者との連携事業
- 地域の芸術文化を発信するメディア事業
- アウトリーチ型の文化芸術コンテンツづくり

(4)「賢い活用」「スマート化」の視点、ノウハウを取り入れます

私たちは「発信力」「企画力」「人脈・ネットワーク力」といった強みを生かし、施設の「賢い活用」「スマート化」の視点を重視した管理運営をすることで、事業収支を好転させ、収益をサービス向上に還元するという好循環を生み出すため、次のような事項に取り組みます。

【主な取り組み】

- 数値目標の設定
- マーケティング活動
- スタッフのモチベーションアップ
- 営業活動の展開
- デジタル化推進

(5)環境へ配慮したSDGs運営を目指します

SDGs経営の視点を大切にし、次のようなことに取り組みます。



【主な取り組み】

- エネルギー使用量の目標を設定
- 公共交通機関での来館や消灯・節水の呼びかけ
- ペーパーレス化
- ノー残業デー、クールビズ・ウォームビズの実施
- ごみ持ち帰り推進
- グリーン購入

2. 管理業務の体制

(1) 共同事業体「みんなの文化会館はだのパートナーズ」の役割

- 最高意思決定機関
- 年度事業計画の策定と承認
- パートナーズ運営会議の開催
- 秦野市との指定管理者協定に基づく履行管理
- 事業体協定に基づく履行管理

(2) 「みんなの文化会館はだのパートナーズ」の構成企業の役割

- 株式会社タウンニュース社(代表企業)…事業体事務局、施設の管理運営、施設設備保守監視、自主事業の企画運営
- 株式会社日動計画…環境衛生測定・清掃・保安警備
- 株式会社サウンドダック…舞台設備管理運営業務・自主事業の運営
- 株式会社関野建設…施設の点検・改修
- タウンニュース・エンターテイメント株式会社…自主事業の企画・レストラン運営

(3) 効果的な人員配置で高水準のサービスを提供

館長、事務管理職員、施設維持管理職員、舞台技術職員を効果的に配置し、万全の体制で業務にあたります。また、構成企業各社の本社職員が職務をサポートします。

貸館事務・事業運営の体制

館長が貸館事務・事業運営の統括を兼任し、1日5人常駐の体制で業務にあたります。また、タウンニュース社本社や秦野支社のサポート体制を強化し、事業運営や事務作業、広報業務などについて支援します。

舞台設備管理運営業務の体制

舞台、照明、音響の各技術担当を配置し、舞台設備の保守点検、運営、コンシェルジュサービスを提供します。

施設維持管理業務の体制

○日常清掃…1日3人の日常清掃員、2人の巡回清掃員を配置

○定期清掃…日動計画本社から派遣

○施設設備の保守監視業務…1日1~3人の従事者を配置

○環境衛生測定業務…建築物環境衛生管理技術者を1名選任及び配置

○保安警備業務…24時間警備とし、開館時間中は1名以上の警備員を配置し、休館日及び閉館時間中は機械警備で行います。

(4) 危機管理体制

安全管理を最優先事項とし、様々なリスクを認識した上、法令規則の遵守を徹底し、安全・安心を確保する体制づくりと未然防止策を講じます。

- 日常点検、巡回警備、施設・舞台の定期点検等により、事故等の未然防止につなげます
- 危機管理マニュアルに基づき、年2回の防災訓練を実施します

(5) 個人情報情報の管理体制

個人情報情報の漏えいは個人の権利侵害や行政の信用失墜につながるなどの責任を強く認識し、市個人情報保護条例等を遵守し、情報の適正管理と保護徹底に取り組みます。代表企業の経営管理部長を個人情報管理責任者として配置し、個人情報保護規程の遵守、セキュリティ対策に取り組みます。

3. 事業の概要及び実施する時期

(1) 令和6年度 自主事業の実施方針

令和6年度は、大規模改修により9カ月間の全館休館が予定されていますが、当社実施の「クアーズテック 秦野カルチャーホール市民意識調査」(令和5年8月/回答総数196件)の結果及び私たちの自主事業実施方針を踏まえ、下記のような方針で自主事業を展開します。

・休館中もアウトリーチ型事業の展開により、市民の文化・芸術の鑑賞機会の創出に取り組みます。

アウトリーチ型事業については、①小・中学校向け(小学校:ようこそ先輩～地元出身の音楽家による訪問音楽会、中学校:歌声の響くまちへ～秦野の心のふるさとの歌「丹沢讃歌」を歌おう を調整中)、②そのほか、市内福祉施設、商業施設でのアウトリーチを調整しています。

・多様な鑑賞機会を提供するため、要望の多かった落語鑑賞をテーマとした「秦野寄席」をスタートします。

(4/20に予定している第1回秦野寄席の出演者は、柳家喬太郎、古今亭菊之丞、春風亭一左、柳貴家雪之介を予定しています)

みんなの文化会館自主事業実施方針

- ① 話題性のある人気アーティストの公演を実施します
- ② 市民が文化芸術に気軽に触れることができる場を提供します
- ③ 学校やサークル等の発表の場として市民が主役の舞台を提供します
- ④ 市内で活躍する若手アーティストの支援や、発掘を行います

クアーズテック秦野カルチャーホール 市民意識調査

令和5年8月実施の「市民意識調査」では、「文化・芸術の鑑賞や活動についての考え」の問いに対し、「とても大切だ」「まあ大切だ」と答えた人が98%を占め、「施設に求めるサービス」についての質問では「公演・イベントの充実」と答えた人が全体の71%いました。また、「興味ある公演ジャンル」の設定では、演劇ミュージカル(43%)、クラシック音楽(37%)、お笑い(30%)、ロック・ポップス(29%)、落語(24%)と嗜好が分かれており、令和6年度も引き続き、多様なジャンルの鑑賞機会の提供を重点施策とします。

(2) 令和6年度 年間の自主事業数

1. 仕様書の実施基準

① 文化会館などで行う市民の芸術文化の振興を目的とした事業

- ・やまなみファミリーコンサート 【4事業以上】 ・丹沢音楽祭 【1事業】
- ・山田和樹プロデュース公演 【1事業】 ・その他、市民の文化振興に資する事業【4事業以上】

② 文化会館の利用促進、普及を目的とした事業(人寄せ要素を重視した公演)

③ その他の事業(芸術文化の振興及び会館の利用普及及び宣伝を図る事業)

2. 実施回数

| 場所 | ①文化会館等で行う市民の芸術文化振興を目的とした事業 | ②文化会館の利用促進、普及を目的とした事業 | ③その他の事業 | 計 |
|--------|----------------------------|-----------------------|---------|----|
| 大・小ホール | 3 | 4 | 0 | 7 |
| その他施設 | 42 | 9 | 5 | 56 |
| 合計 | 45 | 13 | 5 | 63 |

※全館休館で実施困難なため、丹沢音楽祭と山田和樹プロデュース公演は含まれていません

(3) 令和6年度 年間の自主事業スケジュール(案)

| 実施日 | 自主事業名 | 事業目的 | 会場 | 動員目標 |
|----------|------------------|-----------|-------------|------|
| 4月1日(月) | 歌声喫茶 | ①芸術文化振興事業 | 練習室ほか | 50 |
| 4月6日(土) | サタデーフェスティバル | ②利用促進普及事業 | 市民広場、ホワイエ | 150 |
| 4月12日(金) | はだの文化通信「ハルモニア」発行 | ③その他の事業 | タウンニュース紙面企画 | — |

| | | | | |
|----------|------------------------|-----------|-------------|------|
| 4月13日(出) | 明大マンドリン演奏会 | ②利用促進普及事業 | 大ホール | 1300 |
| 4月15日(月) | 歌声喫茶 | ①芸術文化振興事業 | 練習室ほか | 50 |
| 4月17日(水) | ランチタイムコンサート | ①芸術文化振興事業 | 練習室 | 30 |
| 4月20日(土) | 秦野寄席 | ①芸術文化振興事業 | 小ホール | 400 |
| 4月21日(日) | ティータイムコンサート | ①芸術文化振興事業 | 練習室 | 30 |
| 4月28日(日) | 【情報公開前】 真矢氏プロデュース公演 | ②利用促進普及事業 | 大ホール | 1000 |
| 5月4日(土) | サタデーフェスティバルスペシャル | ②利用促進普及事業 | 大ホールほか館内 | 800 |
| 5月6日(月) | 歌声喫茶 | ①芸術文化振興事業 | 練習室ほか | 30 |
| 5月12日(日) | 自主公演ロック系(内容調整中) | ①芸術文化振興事業 | 大ホール | 800 |
| 5月20日(月) | 歌声喫茶 | ①芸術文化振興事業 | 練習室ほか | 30 |
| 5月29日(水) | ランチタイムコンサート | ①芸術文化振興事業 | 練習室 | 30 |
| 6月1日(土) | サタデーフェスティバル | ②利用促進普及事業 | 市民広場、ホワイエ | 150 |
| 6月3日(月) | 歌声喫茶 | ①芸術文化振興事業 | 練習室ほか | 30 |
| 6月15日(土) | 立石純子コンサート | ②利用促進普及事業 | 大ホール、展示室 | 500 |
| 6月17日(月) | 歌声喫茶 | ①芸術文化振興事業 | 練習室ほか | 50 |
| 6月19日(水) | ランチタイムコンサート | ①芸術文化振興事業 | 練習室 | 30 |
| 6月23日(日) | ティータイムコンサート | ①芸術文化振興事業 | 練習室 | 30 |
| 6月30日(日) | 自主公演(調整中) | ①芸術文化振興事業 | 大ホール | 500 |
| | 以降、全館休館 | | | |
| 7月6日(土) | サタデーフェスティバル | ②利用促進普及事業 | (調整中) | 150 |
| 7月12日(金) | はだの文化通信「ハルモニア」発行 | ③その他の事業 | タウンニュース紙面企画 | — |
| 7月未定 | ランチタイムコンサート | ①芸術文化振興事業 | (調整中) | 50 |
| 7月未定 | アウトリーチ事業 | ①芸術文化振興事業 | (調整中) | 50 |
| 7月未定 | 秦野寄席(調整中) | ①芸術文化振興事業 | (調整中) | 150 |
| 8月3日(土) | サタデーフェスティバル | ②利用促進普及事業 | (調整中) | 150 |
| 8月未定 | ランチタイムコンサート | ①芸術文化振興事業 | (調整中) | 50 |
| 8月未定 | ティータイムコンサート | ①芸術文化振興事業 | (調整中) | 50 |
| 8月未定 | アウトリーチ事業 | ①芸術文化振興事業 | (調整中) | 50 |
| 8月未定 | スタインウェイを弾いてみよう | ①芸術文化振興事業 | タウンニュースホール | 20 |
| 9月未定 | ティータイムコンサート | ①芸術文化振興事業 | (調整中) | 30 |
| 9月未定 | 「丹沢文化通信」発行 | ③その他の事業 | 冊子発行 | — |
| 9月7日(土) | サタデーフェスティバル | ②利用促進普及事業 | (調整中) | 150 |
| 9月未定 | ランチタイムコンサート | ①芸術文化振興事業 | (調整中) | 50 |
| 9月未定 | アウトリーチ事業 | ①芸術文化振興事業 | (調整中) | 50 |
| 10月5日(土) | サタデーフェスティバル | ②利用促進普及事業 | (調整中) | 150 |
| 10月未定 | はだの文化通信「ハルモニア」発行 | ③その他の事業 | タウンニュース紙面企画 | — |
| 10月未定 | ランチタイムコンサート | ①芸術文化振興事業 | (調整中) | 50 |
| 10月未定 | アウトリーチ事業 | ①芸術文化振興事業 | (調整中) | 30 |
| 10月未定 | ティータイムコンサート | ①芸術文化振興事業 | (調整中) | 50 |
| 10月未定 | 秦野寄席(調整中) | ①芸術文化振興事業 | (調整中) | 150 |
| 11月2日(土) | サタデーフェスティバル | ②利用促進普及事業 | (調整中) | 150 |
| 11月未定 | ランチタイムコンサート | ①芸術文化振興事業 | (調整中) | 50 |
| 11月未定 | アウトリーチ事業 | ①芸術文化振興事業 | (調整中) | 50 |
| 12月7日(土) | サタデーフェスティバル | ②利用促進普及事業 | (調整中) | 150 |
| 12月未定 | ランチタイムコンサート | ①芸術文化振興事業 | (調整中) | 50 |

| | | | | |
|---------|------------------|-----------|-------------|-----|
| 12月未定 | ティータイムコンサート | ①芸術文化振興事業 | (調整中) | 50 |
| 12月未定 | アウトリーチ事業 | ①芸術文化振興事業 | (調整中) | 50 |
| 12月未定 | やまなみコンサート(1) | ①芸術文化振興事業 | タウンニュースホール | 150 |
| 1月未定 | 秦野寄席(調整中) | ①芸術文化振興事業 | (調整中) | 150 |
| 1月未定 | やまなみコンサート(2) | ①芸術文化振興事業 | タウンニュースホール | 150 |
| 1月未定 | ランチタイムコンサート | ①芸術文化振興事業 | (調整中) | 30 |
| 1月未定 | アウトリーチ事業 | ①芸術文化振興事業 | (調整中) | 50 |
| 1月未定 | はだの文化通信「ハルモニア」発行 | ③その他の事業 | タウンニュース紙面企画 | — |
| 2月未定 | やまなみコンサート(3) | ①芸術文化振興事業 | タウンニュースホール | 150 |
| 2月未定 | ランチタイムコンサート | ①芸術文化振興事業 | (調整中) | 50 |
| 2月未定 | アウトリーチ事業 | ①芸術文化振興事業 | (調整中) | 50 |
| 3月1日(土) | サタデーフェスティバル | ②利用促進普及事業 | (調整中) | 150 |
| 3月未定 | やまなみコンサート(4) | ①芸術文化振興事業 | タウンニュースホール | 150 |
| 3月未定 | ランチタイムコンサート | ①芸術文化振興事業 | (調整中) | 50 |
| 3月未定 | ティータイムコンサート | ①芸術文化振興事業 | (調整中) | 50 |
| 3月未定 | アウトリーチ事業 | ①芸術文化振興事業 | (調整中) | 50 |

(3)事業実施により目指す指標

○観客動員目標/年9,200人 ○観客満足度/90%以上

4. その他の項目

(1) 市民意識調査

令和7年度からの施設運営に市民ニーズを反映させるため、代表企業のタウンニュース社では令和6年6月に秦野市文化会館に関する市民意識調査を実施します。

市民意識調査の実施概要

○実施日：令和6年6月上旬

○実施方法：①タウンニュース秦野版紙上で告知し、webフォームで受付
②秦野市文化会館内でアンケート用紙を設置し、同館回収箱で受付
③回答者数の確保のため、抽選プレゼントを用意

○設問内容：施設への訪問歴、興味のある公演ジャンル、施設へのイメージ、意見・要望

(2) レストランの運営

1. 実施概要

令和6年度は、全館休館前の6月まで直営レストランの営業を継続し、ワーキングブースデスクやWi-Fi環境を生かしてコワーキングスペースとしての利用も促します。また、地元事業者との連携企画「コラボカフェ」の取り組みも推進します。

2. レストラン運営により目指す指標

○売上目標/3,600,000円 ○目標利用件数/年1,800組

(3) 大規模改修工事

秦野市文化会館大規模改修では、秦野市や建設事業者と協議の上、共同事業体関係職員の立ち合いなどを行います。

(4) プロモーション強化

令和5年8月実施の「市民意識調査」で、「施設に求めるサービス」の設問について回答者の37%が「催し物の広報・PRの強化」を挙げています。また、全館休館期間に入るため、クアーズテック秦野カルチャーホールと市民とのコミュニケーションが途絶えることがないように、令和6年度もプロモーション強化を重点施策に位置付けます。

1. オリジナルメディアの活用・運営

| | |
|-------------|--|
| ○利用案内パンフレット | 施設概要、ホール利用の案内パンフレットを活用します |
| ○利用案内動画 | 施設の魅力を映像で紹介する利用案内動画を配信します |
| ○ホームページ | ホームページ上で施設情報やイベント情報などを配信します |
| ○SNS | Facebook・Twitter・LINE@等のアカウントで情報を発信します |
| ○月刊「催し物案内」 | 文化会館の催し物スケジュールを紹介するA4版の月刊紙を発行します |
| ○自主事業の販促物 | 自主事業を開催する際は、チラシやポスター等、販促物を制作します |

2. オウンドメディア「タウンニュース」の活用

○クアーズテック秦野カルチャーホール情報コーナーの定期掲載化

タウンニュース秦野版(33,040部新聞折込+店舗施設配架)上で本施設に特化した情報コーナーを連載し、利用対象となる秦野市民に情報を届けます。

| |
|--|
| <p>○自主事業は紙面広告を全県展開</p> <p>神奈川県内全域と東京都多摩地区の全43地域(1,704,270部新聞折込+施設配架)で紙面を展開している当社の強みを生かし、自主事業の告知について市外へのプロモーションを行います。クアーズテック秦野カルチャーホールの知名度アップ、「文化芸術のまち」としてのシティプロモーションにもつなげます。</p> |
| <p>○利用団体のイベント周知</p> <p>文化会館利用団体のイベントについて、タウンニュース紙上で報道します。地域メディア社が管理する施設であるという強みを十分に発揮し、利用団体と市民とのつながりを創出する文化芸術の活動拠点として機能するよう、広報支援に取り組みます。</p> |

(5) 市内芸術振興及び文化会館の利用普及、宣伝をはかる取り組み

私たちは「みんなの文化会館」の理念に基づき、秦野市の文化芸術振興に寄与し、広く親しまれる施設運営をするため、それらに資する自主事業と広報活動に取り組みます。

1. 多くの市民が芸術に触れ、学び、活躍する自主事業

全館休館中にも、「みんなが身近に音楽に触れる機会」「子供たちが芸術に触れる機会」「みんなが発表・活躍する機会」「みんなが文化会館を知る機会」を創出するため、地域人材などを活用したアウトリーチ型事業に力点を置きます

2. 市の芸術文化振興へ 文化会館と連動した新媒體の創刊

市内の芸術文化振興のため、文化会館と連動した下記のような新媒體を制作します。

○芸術文化創造マガジン「丹沢文化通信」

市内で活躍するアーティスト、文化芸術団体の活動、誰もが楽しめるアート体験の場など、市民が地域の文化芸術に触れてみたくなる話題を集めて発行します。情報公開の観点から、市に提出する事業報告書の内容についても掲載します。(年1回、A4版24頁、令和6年9月発行予定)

○タウンニュース全面特集企画「芸術文化通信 harmonia ハルモニア」

タウンニュース秦野版で全面1頁の芸術文化通信を企画します。芸術文化活動に光を当てる特集記事、文化会館の公演情報、地域のイベント情報等を掲載します。(年4回発行予定)